

# 大田区自立支援協議会 就労支援部会議事録

文責：山田（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 就労支援部会（第1回）			
(2) 開催日時	平成29年5月15日（月）15：00～17：00			
(3) 開催場所	本庁舎 902 会議室			
(4) 出席した委員、事務局	部会長：鶴田雅英			
	遠藤文夫	古怒田幸子	中野真弓	佐々木亜衣
	平井有希子	山田達也	大内伸一	都丸利奈子
	小林清一	森村明香	高橋由紀	富田文子
	佐藤正浩	相澤あゆみ		
	区職員 富永眞也			
	事務局 小林善紀 滝本裕弥			
欠席者 関香穂利 根本真理子 酒井弘美 村田亮				
(5) 内容・要旨	<p>●内容</p> <p>1 部会長選任の確認【東京都大田福祉工場 鶴田雅英 委員】 第1回の本会にて就労支援部会の部会長に選任されたことを確認した。</p> <p>2 自己紹介 各委員より自己紹介、所属団体・機関の紹介を行い、各自が課題に感じている事などを共有した。</p> <p>3 司会・書記の確認 司会と書記について、委員の持ち回りで担当することを確認。</p> <p>4 各委員・各ネットワークからの情報提供 (1) 平成29年度第1回本会（4/28）の報告 今年度委嘱の委員による自己紹介、区からの今年度の方針についての説明が主で、課題について議論をする時間は少なかった。 本会の会長には白井委員、副会長に山根委員、鶴田委員、神作委員の3名が選任。各専門部会の部会長は、相談支援部会は神作委員、防災部会は志村委員、就労支援部会は鶴田委員、子ども部会は谷村委員、地域移行・地域生活支援部会は青山委員が選任された。 また、今年度はネットワークの拡大・強化のために、新たな団体・組織から推薦を受け、委嘱された参加者もいるとの説明があった。 さらに、今年度から全体討議会が廃止となり、役員会と運営委員会が統合され、(仮)運営会議となる旨の説明もあった。このことについては、部会において、(仮)運営会議に各部会から複数名参加することを検討してもよいのではないか、という意見が挙がり、5/19の(仮)運営会議にて部会長より検討事項として提案することを確認した。</p> <p>(2) 樹林館「Café Vario」開所のお知らせ 区内の就労継続支援B型事業所「樹林館」が新たに「Café Vario」というカフェ部門をオープンする。5/26 グランドオープン予定で、5/18、20に内覧会も予定している。</p>			

(3) STによる基礎講座について

大田高次脳機能障害支援者ネットが主催で、6/28にST（言語聴覚士）についての基礎講座を企画している。STがどのような業務を行っているか、何ができるかなどの基礎的な講座内容となる。

(4) おおたTSについて

地域でトラブルに巻き込まれた当事者の支援についての情報交換等を行っている。3月に発足一周年記念イベントを行い、大田区区民活動情報サイト「オーちゃんネット」にも活動報告が載っている。定例会は毎月第三木曜日の18:30より。5/18は医療的介入についての話題で情報交換を行う予定。

5 事務局からの情報提供

(1) 4、5月の就労促進担当者会議の報告

4月は新年度最初の会義であり、参加者の自己紹介などを中心に行った。新年度で就労担当の変更があった事業所も多い。今年度から新たに参加する事業所もあり、労働・教育・福祉機関等合計で36機関が参加し実施していく。

5月の学習会では「大田区の就労支援ネットワーク・就担会について」をテーマに、大田区のこれまでの就労支援に関する取り組みや今年度の取り組み計画についての確認を行った。

(2) 就労支援情報説明会について

主に区内の関係機関の支援者を対象として、就労支援に関する情報説明会を5/23に実施する。ハローワーク・障害者職業センター・東京しごと財団・東京ジョブコーチ支援室に講師を依頼し、各支援機関の業務説明を行っていただく。

(3) 平成29年度職場体験実習実行委員会について

今年度第1回の実行委員会を5/29（月）16:00～予定している。

6 本日の検討事項

(1) 事務局（作業部会メンバー）担当の確認

昨年度から参加しているメンバーを中心に行うが、参加を希望する方は、どなたでも参加可能。

(2) 年間スケジュールの確認

基本的には毎月第三月曜日に開催するが、特に後期に参加できなくなってしまう委員もいるため、他の曜日も候補に、次回の部会までに調整することになった。

(3) 前年度就労支援部会からの検討課題と今年度の検討課題の確認

①次期おおた障がい施策推進プランの策定に向けて

昨年度の実態調査の報告書を踏まえ、就労支援部会として、白井会長を通して施策推進会議に意見を提出したい。

そのために、施策推進会議のスケジュールに合わせ、就労支援部会でも議論していく必要がある。

②就労支援ネットワークづくり

高次脳機能障害者などの中途障がい者の就労支援や普通高校・フリースクール等との連携、ネットワーク構築について検討する。

③平成30年度新規事業「就労定着支援事業」に向けて

新事業に向けた国の動向を情報収集し、周知を行っていく。

④雇用促進法外や企業就労以外の多様な働き方について

就労継続支援 B 型事業所を中心とした就労支援機関の役割再構築などについて、意見交換をしていく。

⑤障害福祉サービスと介護保険サービスとの関係問題の検証

中途障がい者や 65 歳到達時など、介護・障害福祉サービスの狭間にある方の「働く」ことへの課題について、事例検討などを通して検討していく。

7 次回日程

平成 29 年 6 月 19 日（月） 15 時～17 時 蒲田地域庁舎 5 階小会議室 1